

# 【研究テーマは、会社の未来を語っているか】

## コーポレート研究開発部門の位置付け・戦略の見直しセミナー

～将来ドメイン設計で会社成長エンジンへ変革する～

一講 師 一 株式会社ニューチャーネットワークス 代表取締役 高橋 透 氏

日 時 2026年2月24日(火) 午後4時～6時  
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)  
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

### 【背景・問題意識】

- 日本の多くの技術ベース企業で株価の低迷、PBR1倍割れが目立つ
- 事業ひも付きの開発に重点シフトとコーポレート研究開発の衰退の傾向
- 企業全体が短期志向になりがちで、未来感のある研究テーマが出てくい環境
- これまで研究開発部門では MoT、ステージゲート、オープンイノベーション、CVCなどを導入したが大きな成長に結びついていない
- その結果、コーポレート研究開発社員のキャリアの不安も高まっている  
上記のようなことから
- 成長戦略、企業価値向上の重要な位置づけにあるはずのコーポレート研究開発部門の位置づけ、役割を見直し、中長期の成長期待をデザインする会社成長エンジンに転換することを目指す。

### 【セミナーの目的、ゴール】

- ①コーポレート研究開発部門の役割と重要性を確認、再設定する
- ②コーポレート研究開発戦略としての企業価値向上のための将来ドメインとポートフォリオ戦略の作成方法を学ぶ
- ③経営戦略、事業戦略とコーポレート研究開発の連携で企業価値を上げる方法を学ぶ
- ④コーポレートの研究者のキャリアのあり方を学ぶ

### 【講演項目】

1. 競争力低下にともなう  
コーポレート研究開発部門衰退の危機感
  - ・日本の技術ベースの企業収益の長期収益の低迷
  - ・この30年環境変化で事業機会獲得ができなかった理由
  - ・事業部関連開発への資源集中とコーポレート研究開発部門の衰退
2. コーポレート研究開発部門衰退による  
企業成長性の鈍化とその問題の本質
  - ・連続性だけでは大きな変化には対応できない
  - ・生成AI、バイオ、エネルギーなど大きな市場機会をつかむ組織、場の重要性
  - ・急成長するエコシステムへの参画アクションが乏しい
  - ・成長意欲、アニマルスピリッツの低さ、企業価値向上と資金調達の軽視
3. イノベーションの方式変化にともなった  
コーポレート研究開発部門あり方
  - ①スタートアップ②オープンイノベーション
  - ③DX、AIベースの3点セット
  - ・モノづくりから顧客経験価値とその実現のためのエコシステム・ビジネスモデルづくりへの転換
  - ・バックキャストのための技術マーケティング戦略
4. コーポレート研究開発部門による  
将来ドメイン、ポートフォリオ戦略の構築
  - ・コーポレート研究開発部門の最大のミッション「将来ドメイン、ポートフォリオ戦略」
  - ・将来ドメイン、ポートフォリオ戦略の構築の策定プロセスと場の仕掛け
  - ・経営トップとの共有、経営戦略への組み込み
  - ・IRへの活用
5. コーポレート研究開発部門による金調達戦略
  - ・有望市場でのドメイン、ポートフォリオでの企業価値向上のアピール
  - ・研究テーマのカーブアウトによる単独資金調達
  - ・有望研究シーズの買収での資金調達など
6. コーポレート研究開発部門の変革プラン
  - ・コーポレート研究開発部門の変革シナリオ
  - ・コーポレート研究開発部門が主催するワークショップの実践
  - ・スタッフのコンピテンシー、スキルマップ
7. コーポレートの研究者キャリア戦略
  - ・コーポレート研究開発部門のあるべき組織構造
  - ・コーポレート研究開発部門人材のキャリアプラン
  - ・研究者、技術マーケティング、研究戦略、企画管理など
  - ・スピナウトや外部への転籍も含めたイノベーターとしてのキャリアプラン
  - ・社内外を舞台にした効果的な人材配置やローテーション
  - ・多様な外部人材の獲得活用
8. 質疑応答／名刺交換

## PROFILE 高橋 透(たかはし とおる)氏

上智大学経済学部卒業後、AGC 株式会社(旧旭硝子)入社。セラミックスのマーケティング、消費財の新商品開発、広告宣伝を担当。その後大手コンサルティング会社を経て、経営コンサルティング会社“ニューチャーネットワークス”を設立し、代表取締役を務める。専門は研究開発戦略、新製品・新事業開発、エコシステム・ビジネスモデル戦略、顧客経験価値開発など価値創造領域。その一方で技術開発、製造現場のボトムアップ力強化と組織体質改革のためのブレークスループロジェクトを展開。これまで国内外で 1000 以上のプロジェクトを経験。2024 年に金沢郊外に築 200 年の古民家を移築したホテル「Onsen & Garden 七菜」を開業。2010 年より上智大学非常勤講師(経済学部:コンセプトメイク、全学共通:グローバルベンチャー)。2016 年より「ヘルスケア IoT コンソーシアム」理事。

### ■主な訳書、著書

「顧客経験価値を創造する商品開発入門」(著、中央経済社)、「デジタル異業種連携戦略」(著、中央経済社)、「技術マーケティング戦略」(著、中央経済社)、「勝ち抜く戦略実践のための競合分析手法」(著、中央経済社)、「90 日で絶対目標達成するリーダーになる方法」(著、SBクリエイティブ)、「GE 式ワークアウト」(共訳、日経 BP)、「ネットワークアライアンス戦略」(共著、日経 BP)日本能率協会「JMA MANAGEMENT」「デジタル異業種連携」を成功させるために』技術情報協会「月刊 研究開発リーダー」など寄稿多数。日経 BP 社プレミアムサイトに 5 年間、日経産業新聞 WEB「企業マネジメント最新トレンド」へコラム執筆。弊社コラムサイト「グローバル・エイジ」にてコラム執筆多数。

●受講料	各受講方法 1名につき 33,880円(税込) 同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法	二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。 お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください) ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。  
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

### ■ライブ配信について

<1>Zoom にてライブ配信致します。  
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

### ■アーカイブ配信について

<1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。  
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。  
<3>動画は配信日より2週間、何度もご都合の良い時間にご視聴頂けます。

2月24日(火) 「研究開発部門の位置付け・戦略の見直し」		申込日	月	日
貴社名				
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)			
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)				
<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信
フリガナ 氏名		所属部署・役職		
T E L	( ) -	F A X	( ) -	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。			

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

詳細・お申込はこちら↓ ■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851



〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階  
Tel:03-5532-8850 / E-mail:info@ssk21.co.jp / URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26103-M